

「イエス・キリストとは」

ヘブル書 1章1～3節

神は昔

預言者たちによって、多くの部分に分け
多くの方法で先祖たちに語られましたが

この終わりの時には

御子にあって、私たちに語られました。

神は、御子を万物の相続者と定め

御子によって、世界を造られました。

御子は、神の栄光の輝き

また神の本質の完全な現れであり

その力あるみことばによって

万物を保っておられます。

御子は、罪のきよめを成し遂げ

いと高き所で

大いなる方の右の座に着かれました。

第1

永遠の神の御子であるイエス・キリストは
神の最も偉大で、最終的な
ご自身の啓示 である。

第2

私たちの大祭司、また犠牲としての
イエス・キリストは
私たちにとって、唯一（ただお一人の）
かつ、十分な救い主 である。

I. 神は、預言者によって語られた

神は昔

預言者たちによって

多くの部分に分け

多くの方法で

先祖たちに語られました…

「預言者」とは、

神からのことば（メッセージ）

を、預かった者

まことに

神である主は、ご自分の計画を

そのしもべである預言者たちに

示さずには

何事もなさない。

アモス 3章7節

(例) 「多くの部分に分け、多くの方法で」

① 預言者 アモス …… 社会正義

② 預言者 イザヤ …… 神の聖さ

③ 預言者 ホセア …… 神のゆるしの愛

等々

Ⅱ. 神は、キリストによって語られた

神は昔

預言者たちによって

多くの部分に分け

多くの方法で

先祖たちに語られました

この終わりの時には

御子（イエス・キリスト）にあつて

私たちに語られました。

「終わりの時」とは

キリストの初臨（受肉）

～ キリストの再臨（教会携挙）まで

神は、キリストによって、何を語られたのか？

① キリストは、創造者である

神は、御子を万物の相続者と定め

御子によって、**世界を造**られました。

御子は、神の栄光の輝き

また、神の本質の完全な現れであり

その力あるみことばによって

万物を保っておられます。

御子は、罪のきよめを成し遂げ

いと高き所で

大いなる方の右の座に着かれました。

万物は、御子によって、造られ

御子のために、造られました。

御子は、万物に先立って存在し

万物は、**御子にあつて、**成り立っています。

コロサイー章ー6ー7節

② キリストは、神の栄光の輝き である

神は、御子を万物の相続者と定め
御子によって、世界を造られました。

御子は、**神の栄光の輝き**

また、神の本質の完全な現れであり
その力あるみことばによって
万物を保っておられます。

御子は、罪のきよめを成し遂げ
いと高き所で
大いなる方の右の座に着かれました。

「輝き」とは、「光の放射」という意味



イエス・キリストは、神のご栄光の放射

キリストは

神の御姿であられるのに

神としてのあり方を

捨てられないとは考えず

ご自分を空しくして

しもべの姿をとり

人間と同じようになられました。

ことばは、人となつて

私たちの間に住まわれた。

私たちは、この方の栄光を見た。

父のみもとから来られた

ひとり子としての栄光である。

この方は

恵みとまことに、満ちておられた。

③ キリストは、

神の本質の完全な現れである

神は、御子を万物の相続者と定め
御子によって、世界を造られました。

御子は、神の栄光の輝き

また、**神の本質の完全な現れ**であり
その力あるみことばによって
万物を保っておられます。

御子は、罪のきよめを成し遂げ
いと高き所で

大いなる方の右の座に着かれました。

「現れ」とは、「刻印」という意味



イエス・キリストは、神の完全な刻印

神



実体

キリスト



刻印

…いまだかつて、神を見た者はいない。

父のふところにおられるひとり子の神が
神を、説き明かされたのである。

ヨハネー章ー8節

(弟子ピリポの問いに答えて)

わたしを見た人は、父を見たのです。

ヨハネー4章9節

わたしと父とは

一つ(同一の本質)です。

ヨハネー10章30節

このキリストのうち(内・中)に
知恵と知識の宝が
すべて隠されています。

コロサイ 2章 3節

キリストのうち(内・中)にこそ
神の満ち満ちたご性質が
形をとって宿っています。

コロサイ 2章 8節

① キリストは、**創造者** である

② キリストは、**神の栄光の輝き** である

③ キリストは、**神の本質の完全な現れ**
である

④ キリストは、万物の保持者 である

神は、御子を万物の相続者と定め
御子によって、世界を造られました。

御子は、神の栄光の輝き

また、神の本質の完全な現れであり
その力あるみことばによって

万物を保っておられます。

御子は、罪のきよめを成し遂げ
いと高き所で

大いなる方の右の座に着かれました。

万物は、御子によって、造られ

御子のために、造られました。

御子は、万物に先立って存在し

万物は、御子にあつて、成り立っています。

コロサイ一章16〜17節

⑤ キリストは、あがない主 である

神は、御子を万物の相続者と定め
御子によって、世界を造られました。

御子は、神の栄光の輝き

また、神の本質の完全な現れであり
その力あるみことばによって
万物を保っておられます。

御子は、**罪のきよめを成し遂げ**
いと高き所で

大いなる方の右の座に着かれました。

⑥ キリストは、復活し、昇天された

神は、御子を万物の相続者と定め
御子によって、世界を造られました。

御子は、神の栄光の輝き

また、神の本質の完全な現れであり
その力あるみことばによって
万物を保っておられます。

御子は、罪のきよめを成し遂げ

キリストの復活・昇天が省略

いと高き所で

大いなる方の右の座に着かれました。

…

この大能の力を

神は、キリストのうちに働かせて

キリストを

死者の中からよみがえらせ

天上で、ご自分の右の座に着かせて…

エペソ一章20節

④ キリストは、**万物の保持者** である

⑤ キリストは、**あがない主** である

⑥ キリストは、**復活し、昇天** された

⑦ キリストは、神の右に着座された

神は、御子を万物の相続者と定め
御子によって、世界を造られました。

御子は、神の栄光の輝き

また、神の本質の完全な現れであり
その力あるみことばによって
万物を保っておられます。

御子は、罪のきよめを成し遂げ
いと高き所で

大いなる方の右の座に着かれました。

へブル一章1〜3節

以上述べてきたことの要点は
私たちにはこのような大祭司がおられる
ということですよ。

この方は

天におられる**大いなる方の御座の右に座し**

(8章1節)

キリストは、罪のために一つのいけにえを
献げた後、永遠に**神の右の座に着き**…

(10章12節)

信仰の創始者であり

完成者であるイエスから

目を離さないでいなさい。

この方は、ご自分の前に置かれた喜びのために
辱めをもつともせず、十字架を忍び

神の御座の右に着座されたのです。

(12章1節)

⑧ キリストは、執りなし手 である

：だれが、私たちを罪ありとするのですか。
死んでくださった方、いや、よみがえられた方
であるキリスト・イエスが
神の右の座に着き、しかも私たちのために
とりなしをしてくださるのです。

ローマ8章34節

：イエスは、永遠に存在されるので
変わることがない祭司職を持っておられます。

したがってイエスは、いつも生きていて
彼らのために

とりなしをしておられるので

ご自分によって、神に近づく人々を
完全に救うことがおできになります。

① キリストは、創造者

② キリストは、神の栄光の輝き

③ キリストは、神の本質の完全な現れ

④ キリストは、万物の保持者

⑤ キリストは、あがない主

⑥ キリストは、復活し、昇天

⑦ キリストは、神の右に着座

⑧ キリストは、執りなし手